

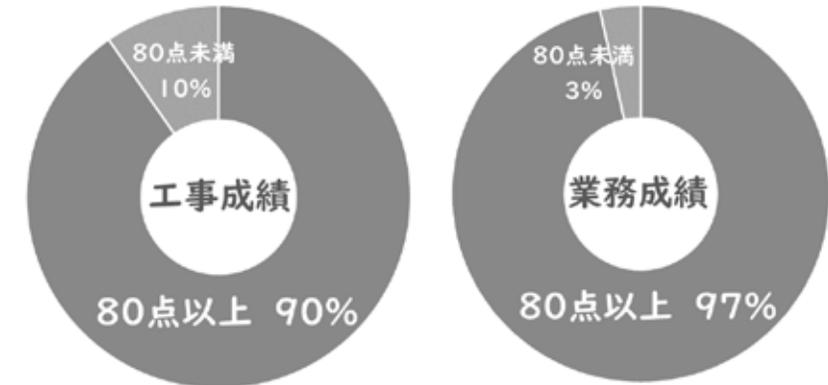
総合評価（全般）

評価の見直し【工事・業務成績評定】

- 工事及び業務の品質確保を目的に、応札者の技術力を総合的に評価するため、過去の工事（業務）成績評定点を評価しています。
- 成績評定点は「80点を上限」として一律評価していますが、近年、**80点以上の者が応札者の大半を占め、評価に差が付きにくく、競争性に課題が生じているため、上限値を見直します。**

応札者の現状

令和3年度実績（簡易型）



- | 県発注工事（業務）の過去2年間の成績評定点を単純平均して評価（過去2年間の件数が5件未満の場合は過去4年）
- | 「成績評定点が80点以上の者」は「80点を上限」として一律評価

上限値を競争性が確保できる水準に改定

建設工事

評価項目	上限	→	上限
工事成績	80点		86点

業務委託

評価項目	上限	→	上限
業務成績	80点		84点

令和6年4月以降の入札公告から適用

技術者要件の評定点は改定ありません

工事成績等簡易型の「技術者要件 実績等」、
技術者実績等簡易型の「管理技術者等 成績」の評定点は改定しません

「成績評定点が82点以上の実績を2件以上有する技術者を配置できる場合」等の点数は、
これまでと変わりません。

総合評価（全般）

入札時の申請方法

評価点申請画面イメージ

The screenshot shows the '評価点申請画面' (Evaluation Point Application Screen) within the CALS/EC electronic bidding system. The interface includes a header with the date and time (2023年11月02日 13時33分) and the system name. A navigation bar contains links for '入札情報サービス', '電子入札システム', '検証機能', and '説明要求'. On the left, there is a sidebar with menu items: '簡易案件検索', '調達案件検索', '調達案件一覧', '入札状況一覧', '登録者情報', and '保存データ表示'. A chat icon is also present. The main content area displays the following information:

住所	東京都中央区日本橋浜町2-999-999
商号又は名称	IT業者電子02
代表者氏名	代表者02
入札参加許可番号	0000000200
(旧)入札参加許可番号	<input type="text"/>

※工事成績点の対象となる3年間、及びそれ以降許可番号に変更があった場合の(旧)許可番号

配置技術者氏名

現場代理人氏名

※公告日現在で40歳未満の主任技術者を配置し、現場代理人の資格等で加点申請する場合に記載

※公告日現在で35歳未満の現場代理人の配置を評価する案件で、現場代理人の配置を加点申請する場合に記載

登録基幹技能者氏名

※登録基幹技能者の配置で加点申請する場合に記載

※2業種で申請する場合は、2名分の氏名を記載

※入力のない項目は評価対象としませんのでご注意ください

総合評価（全般）入札時の申請方法

評価点申請画面イメージ

長野県 2023年11月02日 13時33分 CALS/EC 電子入札システム

入札情報サービス 電子入札システム 検証機能 説明要求

氏名を記載 ※入力のない項目は評価対象としますので注意してください

簡易案件検索
調達案件検索
調達案件一覧
入札状況一覧
登録者情報
保存データ表示

ご質問にチャットでお答えします

工事成績・平均点 (工事成績点を入力)
直接入力
《評価基準》
評価点 = $2.0 \times (\text{工事成績点} - 65) / (\text{最高工事成績点} - 65)$
[小数点以下第3位四捨五入2位止め]

地域要件・本店の所在地
プルダウン選択
《評価基準a》
〇〇市町村に本店のある者

地域要件・近隣の工事実績
《評価基準a》
近隣（〇〇市町村内又は〇〇路線）での同種工事の実績のある者

技術者・主任技術者
《評価基準a》
主任技術者を専任で配置できる者

成績点には「82点」等の成績点を入力します。評価点を入力しないよう注意してください

総合評価（工事）

若手・女性技術者の評価

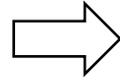
- 主任技術者への配置について、若手（40歳未満）に加え、**女性の配置**も加点評価します。
- 現場代理人への配置について、**若手（35歳未満）**、**女性**の配置を評価します。
- 工事成績等簡易型において、多様な働き方を選択できるよう、品質確保のため実施している専任配置に加え、有資格者（**1、2級舗装施工管理技術者**）の配置も評価します。



総合評価（工事）若手・女性技術者の評価

工事成績等簡易型（年間30件程度で試行）

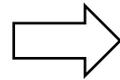
評価項目（現行）
若手（40歳未満）の主任技術者への配置
若手（35歳未満）の現場代理人への配置 主任技術者と兼任する場合は評価しない



評価項目（見直し後）	評価点
若手（40歳未満）又は女性 <small>女性</small> の主任技術者への配置	0.5
若手（35歳未満）又は女性 <small>女性</small> の現場代理人への配置 主任技術者と兼任する場合は評価しない	0.25

工事成績等簡易型（舗装工事）（選択項目）

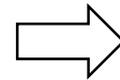
評価項目（現行）
主任技術者の専任配置
若手（40歳未満）の主任技術者への配置



評価項目（見直し後）	評価点
主任技術者の専任配置 又は 1,2級舗装施工管理技術者の配置	2.0
若手（40歳未満）又は女性 <small>女性</small> の主任技術者への配置	2.0
若手（35歳未満）又は女性 <small>女性</small> の現場代理人への配置 主任技術者と兼任する場合は評価しない	1.0

地域貢献等簡易型（選択項目）

評価項目（現行）
若手（40歳未満）の主任技術者への配置



評価項目（見直し後）	評価点
若手（40歳未満）又は女性 <small>女性</small> の主任技術者への配置	0.5
若手（35歳未満）又は女性 <small>女性</small> の現場代理人への配置 主任技術者と兼任する場合は評価しない	0.25

令和6年4月以降の入札公告から適用します。

総合評価（工事）

地域貢献等簡易型 災害時の体制評価

地域貢献等簡易型において、災害時の復旧に必要な建設機械の保有の評価について、保有機械の種別や台数など、発注機関ごとに地域の災害時の対応や企業の実情を踏まえた選択ができるようにします。

災害時体制（必須）：災害時の復旧に必要な建設機械の保有を評価（0.5点）
W7：経営事項審査の建設機械の保有状況の加点（所有機械の台数に応じて最大15点）

（現行）

W7の加点を得ている者



（次の中から発注者が選択）

1. W7の加点を得ている者
2. 発注者が定める点以上のW7の加点を得ている者
3. 発注者が定める建設機械種別ならびにその台数（必要に応じオペレーターを追加）を確保している者



総合評価（工事）

“ 経験の少ない若手又は女性を
主任技術者に配置した場合 ”

現場代理人の資格・経験を評価

- 技術者資格の評価で、若手（公告日現在で40歳未満）又は女性を主任技術者に配置する場合は、**現場代理人の資格で評価**することが可能です。

現場代理人の実績等で評価できる項目

• 技術者資格 ・ 実績等 ・ 週休二日工事 ・ ICT活用工事

各項目の加点申請は、主任技術者又は現場代理人のどちらか一方で統一する
工事成績等簡易型のみ（簡易型、地域貢献型は対象外）

- 当該工事においては、現場代理人も主任技術者として担当した工事実績、工事成績とみなし、その後の工事で評価できます。
（その後の工事の入札において、申請時に工事成績評定の写しならびに配置技術者予定調書を要します）

総合評価（工事）

【技術者の実績の評価対象期間】

産前産後休業等や災害復旧事業に
従事した期間の取扱い

令和6年4月から追加

工事成績等簡易型における技術者要件の実績は、評価対象期間内の実績を評価していますが、産前産後休業、育児休業、介護休業を取得した場合に加え、災害復旧工事に従事した場合は、その期間を評価対象期間に加えて評価することが可能となります。 令和6年4月から追加

評価対象

- 技術者の実績（成績評定等）
- 週休2日工事の実績（主任技術者）
- ICT活用工事の実績（主任技術者）

評価を希望する場合は、様式5 - 22号を提出

様式5-22号
災害復旧工事実績調査書(技術者要件の実績期間)

① 実施復旧工事の概要

工事名	場所名
発注機関名	CODES登録番号
工期 年 月 日～年 月 日 (日数)	しゅん工終了日 年 月 日
主任(監理)技師者氏名	専任の有無

② ①の工事中に従事した他工事(災害復旧工事を除く)の概要

工事名	場所名
発注機関名	CODES登録番号
工期 年 月 日～年 月 日 (日数)	しゅん工終了日 年 月 日
主任(監理)技師者氏名	専任の有無

③ 評価対象期間を加える評価項目と理由

評価項目 (該当する"○"を記載)	理由(該当に"○"を記載)
1. 実績等	1. 工事要員の確保を確保したため、工事成績評定は未実施 2. その他の理由(自由に記載)
2. 週休2日工事	1. 早期復旧のための週休2日は未実施 2. その他の理由(自由に記載)
3. ICT活用工事	1. 関係条件が、以て活用し難かったため未実施 2. その他の理由(自由に記載)

※記載事項
1. この調査は、技術者要件のうち基礎等、週休2日工事、ICT活用工事の実績の評価対象期間中に災害復旧工事に従事し、その工事に従事する期間(工事開始日からしゅん工終了日まで)を評価対象期間に加えて評価する旨に記載してください。
2. ①の災害復旧工事は主任技術者の専任の必要がない場合で、その期間に他の工事(災害復旧工事を除く)に従事している場合は、②に他工事の概要を記載してください。この場合、他の工事(災害復旧工事を除く)に従事している期間に評価対象期間を加えることはできません。
3. CODES登録しなかったりしては登録番号を記載のこと。①(別紙)登録期間以外については、発注者の氏名を併記してください。
4. 災害復旧工事と関係ない場合は、この調査を複数枚提出してください。
5. この調査に添付があった場合は一律変更入札の参加を制限する措置を講ずる場合があります。

様式5 - 22号

災害復旧工事の対象

【建設事務所、砂防事務所】

- 公共土木施設災害復旧工事
- 災害関連緊急砂防工事
- 災害関連緊急急傾斜地崩壊対策工事
- 災害関連緊急地すべり対策工事
- 災害関連緊急雪崩対策工事 など

【地域振興局 林務課】

- 災害関連緊急治山事業
- 災害関連緊急地すべり防止事業
- 林地荒廃防止施設災害復旧事業
- 地すべり防止施設災害復旧事業

該当となるか不明な場合は、質問期間中に発注機関等に確認してください。

総合評価（業務）

対象の追加【工事監督支援業務】

現行の受注希望型競争入札に加え、新たに総合評価落札方式（技術提案型）により、体制や実績などの価格以外の評価も含めた受注者の決定を行うことを可能とすることで、品質確保体制を強化します。

受注希望型競争入札



受注希望型競争入札
もしくは

総合評価落札方式（技術提案型）

技術提案を求める内容（例）

- 管理技術者：資格、同種業務実績、地域精通度
- 担当技術者：同種業務実績
- 実施方針：業務理解度、実施体制
- 業務提案：本業務における留意点

令和6年4月以降の入札公告から適用



総合評価（業務）

評価の見直し【優良技術者表彰】

⑧ 総合評価（業務） 評価の見直し（優良技術者表彰）

令和6年度から長野県優良技術者表彰制度が見直されることに伴い、総合評価落札方式の評価を見直します。

技術者実績等簡易型

優良技術者表彰を受けた者の加点 【企業：最大0.25点】

加点対象	加点対象	実施時期
基本的に加点 (簡易なものを除く)	大規模・難易度の高い業務	令和6年4月

※管理技術者等の技術者表彰の加点（最大1.0点）は当面継続

（大規模・難易度の高い業務に限り加点）

※建設工事の評価見直しは令和9年度を予定